

## 第5回 毎日パソコン入力コンクール

### 6月大会実施準備マニュアル

## 1. セットアップ

- (1) 競技に使用する各パソコンに大会実施用ソフトをセットアップしてください。セットアップ方法につきましては、「大会実施用ソフトマニュアル」をご覧ください。
- (2) つぎに、入力ソフトの設定を行ってください。入力ソフトの種類としては、IME、ATOK などがあります。各パソコンによって環境が異なりますので、詳細につきましては、下記にて説明いたします。
- (3) その他に、試験に必要なものとしては、第3部から第6部は試験実施時に課題文章を見ながら入力を行いますので、課題をぶら下げられるような、下図のクリップのようなものなどあれば、入力しやすいと思います。下図のクリップは、エレコム製のデータホルダー（型式SDH-007）です。電気店などで、400円ほどで販売しておりますので、必要であれば用意してください。



## 2. 設定・参加番号など

- ・参加票は、参加費のお支払いが終了すると参加票発行のお知らせメールが到着しますので、認定会場責任者用ページよりダウンロードしてください。

## 3. 入力モードの設定

入力モードの設定は、大会の公平を期すために必ず実施してください。設定の理由としましては、1台のパソコンを複数人で使用する場合、最初に競技を行う方と、後で行う方では、後の方のほうが、学習機能が働いて有利になってしまいます。どの順番で競技を行っても公平に競技が実施できるようにするために、必ず設定を行ってください。行っただきます作業としては、試験に関わる内容の単語登録の削除、学習機能の停止の2つです。以下に、MS-IME、ATOKの2種類を順番に説明いたします。

MS-IMEは95、97、2000、2002(XP)、2003があります。以下すべてをIMEと称します。

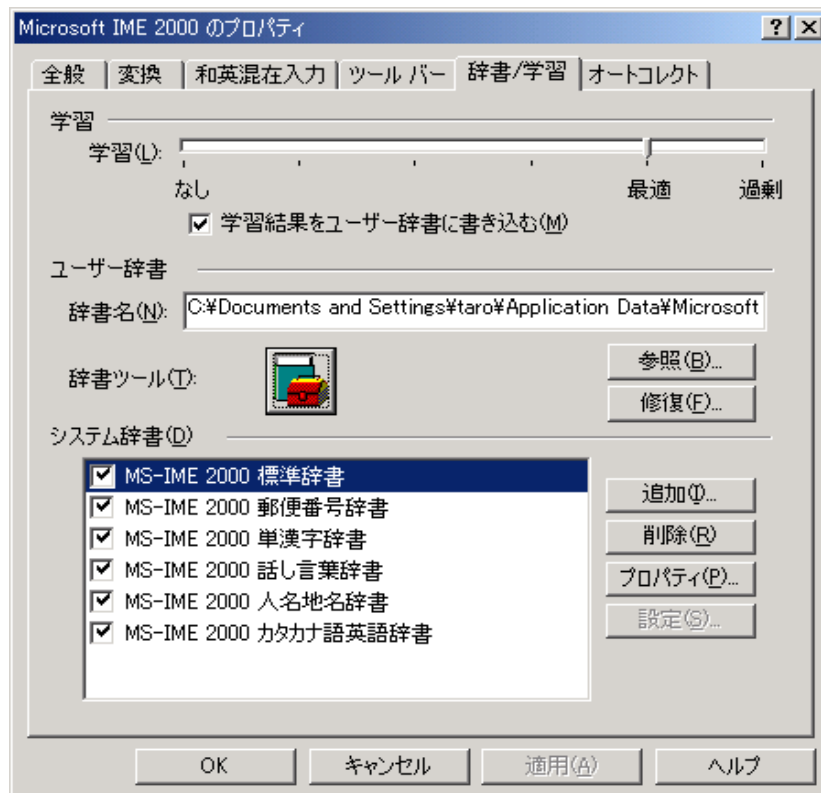
ATOKにも複数種類が存在しますが、以下すべてをATOKと称させていただきます。

【IME の場合】

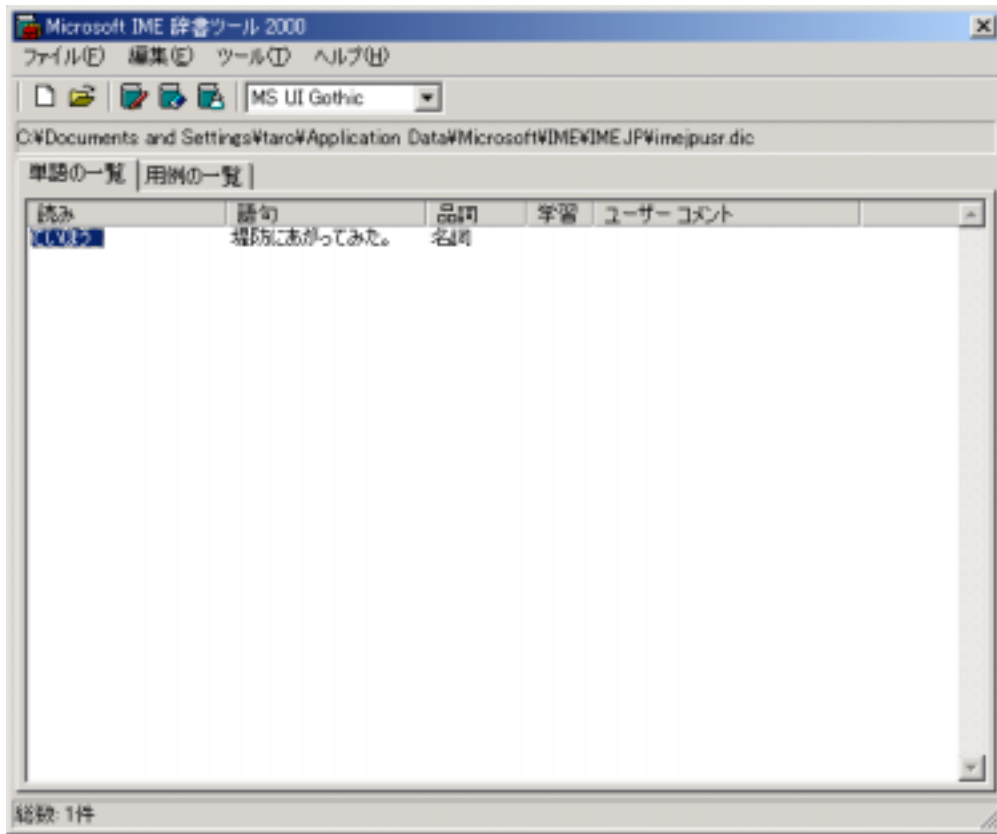
1 . IME ツールバーのプロパティをクリックしてください。



2 . クリックすると下図のプロパティが表示されます。プロパティのなかの「辞書 / 学習」のタブをクリックしてください。クリックすると下記の画面に切り替わります。まず、学習の横にある、「なし」、「最適」、「過剰」がありますが、これを左クリックしながら、ドラッグして「なし」にあわせてください。つぎに、下にある「学習記録をユーザー辞書に書き込む」チェックボックスのチェックをはずしてください。

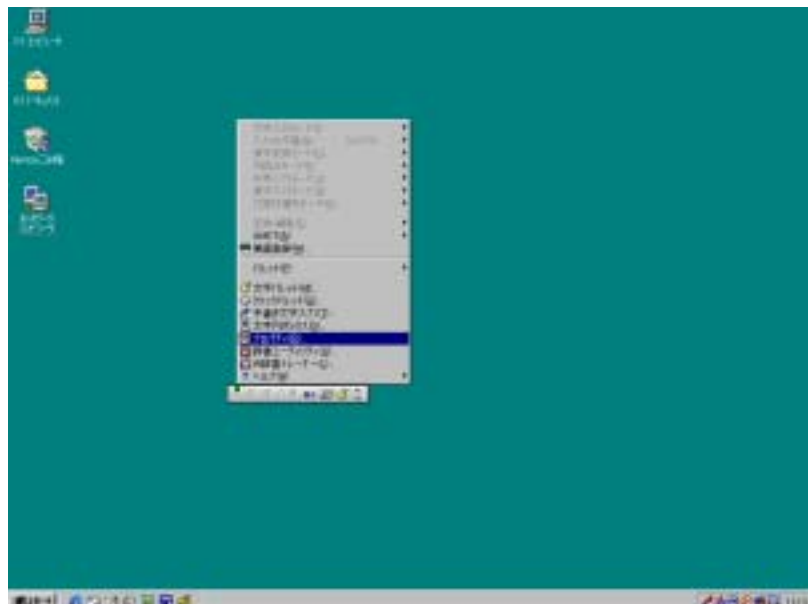


3. つぎに辞書ツールの横にある「本のアイコン」をクリックしてください。クリックすると、下記の画面に切り替わります。下図のように、試験にかかわる内容の単語がある場合は、メニューバーの編集のなかに削除がありますので、ここより削除を行ってください。削除が終了したら、閉じるボタンをクリックして閉じてください。閉じたらプロパティにもどりますので、「OK」をクリックして閉じてください。これで設定は終了です。



#### 【ATOK の場合】

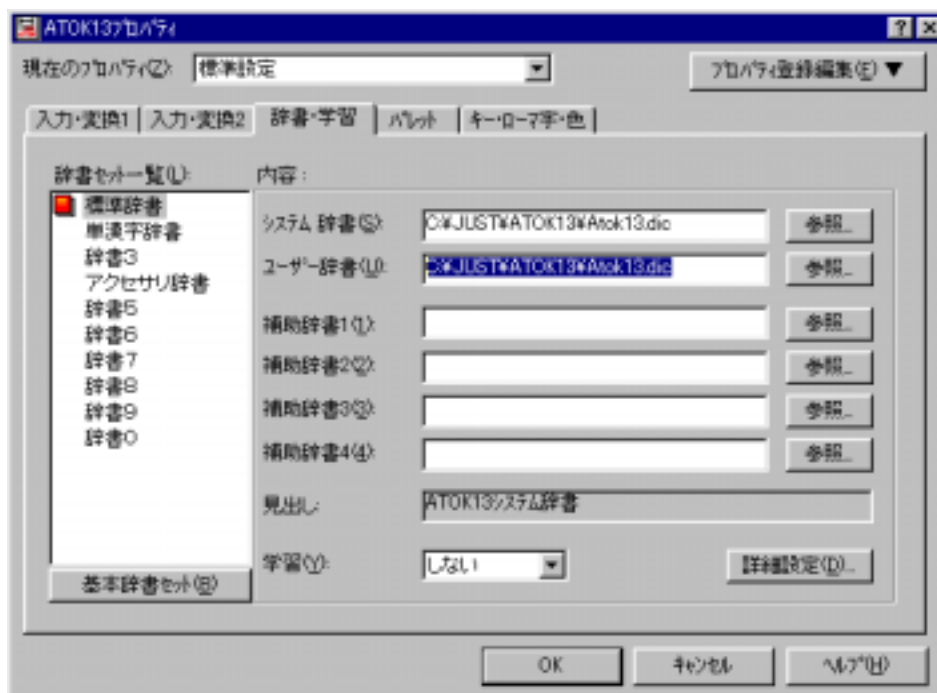
1. ATOK ツールバーの上で右クリックをしてください。クリックしていただくと、下図のようにメニューが出ますので、その中のプロパティをクリックしてください。



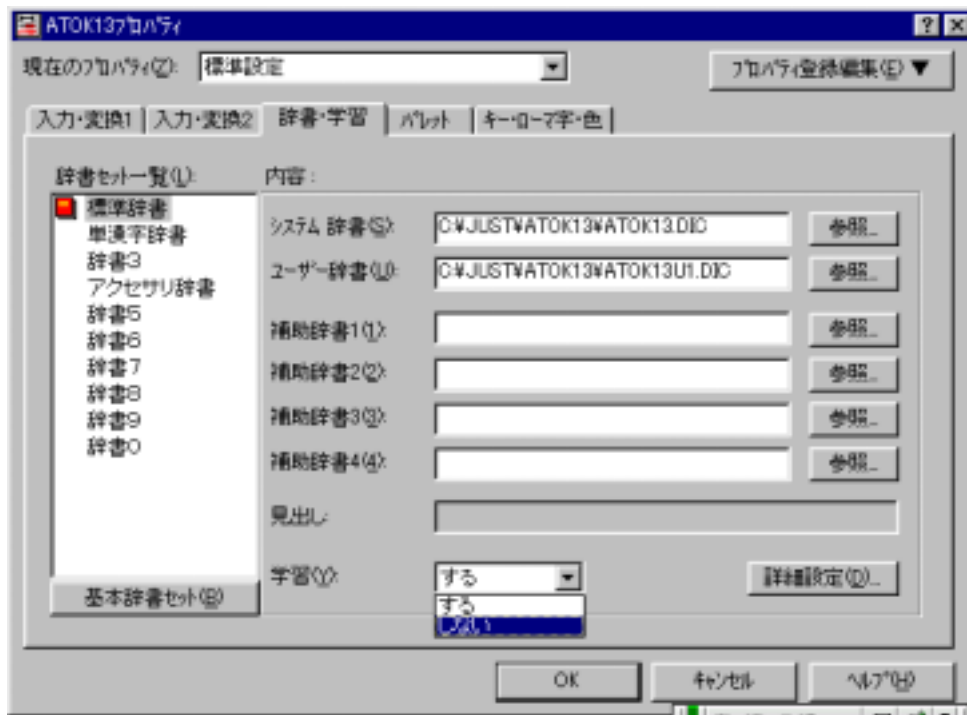
2. ここで ATOK のプロパティという画面が出ますので、この中の「辞書・学習」のタブをクリックしてください。クリックしていただくと、下図が表示されます。ここで辞書機能と学習機能の設定を行います。



3. まず、ユーザー辞書の削除をしていただきます。下図のように、「ユーザー辞書」の中に入っている文字を選択していただき、Delete、もしくは Backspace で削除してください。その後、「ユーザー辞書が設定されていません」というメッセージが出ますが、「はい」を選択してください。



3. 次に、もう一度上記の2と同様に、プロパティを開いてください。画面の下の部分にある「学習」のプルダウンメニューをクリックして「しない」を選択してください。そのつぎに、「学習」の右側にある「詳細設定」をクリックしてください。4番の画面に切り替わります。



4. ここで、自動登録の項目を下図のようにすべて「しない」に設定してください。すべて「しない」を選択したら、「OK」をクリックしてください。クリックすると ATOK のプロパティに戻りますので、「OK」で閉じてください。これで設定は終了です。

